11 マルチファンクションメータ

★：グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。◎：ディーラーオプションです。

マルチファンクションメータ

マルチファンクションメータとは、車両の状態や運転操作の結果などを表示することができます。より快適で安全な走行をしていただくために表示された情報をご利用ください。

マルチファンクションメータ機能一覧

マルチファンクションメータで表示することができる情報は以下になります。

機能		画面表示例	機能概要
メカニカル情報			ドライバーが表示したいメカニカル情報を自由に選択でき、最大6個までのメカニカル情報を同時に表示することができます。
運転技術向上のための情報	ACCELERATION		アクセルペダル開度、ブースト圧、結果としての車両前後Gを表示します。
	BRAKING		ブレーキ液圧、車速、結果としての車両前後Gを表示します。
	STEERING		ステアリング操作、車速、結果としての車両左右Gを表示します。
燃費向上のための情報	GEAR POSITION		ギヤポジション、車速、各ギヤの燃費レベル／トルクマップを表示します。
	FUEL ECONOMY		区間燃費、燃費運転レベルメータ、燃費運転レベル履歴を表示します。

機能		画面表示例	機能概要
計測機能	TIME LOGGER		計測時間、車速、走行時間を表示します。また履歴を保存できます。
	DRIVERS NOTES		走行履歴（通過地点）、燃料残量／航続可能距離、走行距離を表示します。

安全にお使いいただくために

安全にお車を運転していただくために、以下の注意事項をお読みください。

⚠ 警告

- 運転中に操作を行うと、ハンドルから手が離れたり、道路状況への注意が散漫になり、交通事故の原因になります。操作を行う場合は、必ず安全な場所に停車してから操作を行ってください。
- 画面に表示される履歴を運転中に注視すると、交通事故の原因になります。走行中に画面のデータを確認する場合は、必要最低限にし、注視することは避けてください。

知識

- マルチファンクションメータに表示される情報は参考情報であり、路面の状況や気温などによって表示された情報が実際の車両状態と異なることがあります。

マルチファンクションディスプレイ
ナビゲーション
地図更新
オーディオ／ビジュアル
電話・データ通信
エアコン
情報を見る／ETC
詳細機能の設定
音声操作
バックビューモニター★
マルチファンクションメータ
付録さくいん

画面を設定する

マルチファンクションメータで表示される情報や使用目的によって表示される画面が異なります。また目的に応じてメータを選択し、表示することができます。

画面の見かた

車両状態を表示しているメータ画面をパレットと呼びます。パレットの大きさには2つのタイプがあり、同じ車両情報でも表示のしかたが異なります。

パレットメータ画面（例）

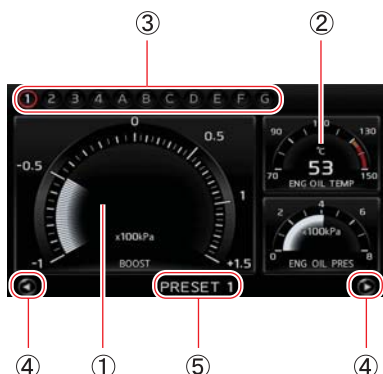
＜3パレット表示画面＞

③ ②

④ ① ⑤ ④

＜6パレット表示画面＞

③ ②

④ ⑤ ④

① **パレット（大）**
車両情報をメータ表示、デジタル表示、ゲージ表示などで表示します。3パレット表示画面の場合のみ、表示することができます。パレットをタッチすると、他のパレットを選択し、表示することができます。

パレットを選ぶ・・・p.11-6

② **パレット（小）**
車両情報をパレット（大）よりも簡易的に表示します。パレットをタッチすると、他のパレットを選択し、表示することができます。

パレットを選ぶ・・・p.11-6

③ **ページ表示**
現在表示されている状態画面をページ（数字またはアルファベット）で示しています。ページをタッチすると、タッチしたページの画面が表示されます。

表示画面の切り替えかた・・・p.11-5

④ **ページ切替**
タッチすると表示される画面が切り替わります。◀をタッチすると、前のページの画面が表示されます。▶をタッチすると、次のページの画面が表示されます。

表示画面の切り替えかた・・・p.11-5

⑤ **ページ名称**
表示されているページの名称が表示されます。

表示画面の切り替えかた

表示させたいマルチファンクションメータ画面を選ぶときは、センターダイヤルまたはタッチパネルで操作します。

■ センターダイヤルで選ぶ

❶ センターダイヤルを回して、表示したい画面のページを選ぶ

選んだページの色が変わり、マルチファンクションメータ画面が表示されます。

■ タッチパネルで選ぶ

ページで画面を選ぶ

❶ 表示したい画面のページをタッチする

選んだページのマルチファンクションメータ画面が表示されます。

ページ切替をタッチする

❶ ◀または▶をタッチする

タッチするごとにページが順番に切り替わります。

パレットメータ画面

車両を最適な状態でご使用になるためのメカニカル情報を必要に合わせて表示することができる画面です。表示させたいメカニカル情報を複数のパレットで同時に表示させることができます。各パレットの表示は、デジタル数値表示や領域を利用したゲージ表示などがあります。

パレットを選ぶ

表示したいパレットを選び、お好みの位置に配置することができます。パレットメータ画面の①～④のみ変更することができます。

センターダイヤルで選ぶ

1 パレットを変更したい画面を表示させ、決定を押す

パレットの表示が変わります。

2 変更したいパレットを選択して、決定を押す

パレット選択画面が表示されます。

3 表示させたい項目を選んで、決定を押す

表示されるパレットが変更されます。

タッチパネルで選ぶ

1 パレットを変更したい画面のページをタッチする

2 変更したいパレットをタッチする

パレット選択画面が表示されます。

3 表示させたい項目をタッチする

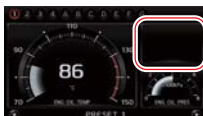
表示されるパレットが変更されます。

選択できるパレットの項目一覧

パレット(大)とパレット(小)では、選択できる項目が異なります。

No.	表示アイテム	パレット(大)	パレット(小)
1	WATER TEMP：エンジン水温	○	○
2	OIL TEMP：エンジン油温	○	○
3	OIL PRESS：エンジン油圧	○	○
4	OIL TEMP：ミッション油温	○	○
5	OIL PRESS：ミッション油圧	○	○
6	BOOST：ブースト圧	○	○
7	SPEED：速度	－	○
8	FUEL/RANGE：燃料/航続可能距離	○	○
9	FUEL FLOW：燃料噴射量	○	○
10	SECT CONSUMPTION：区間燃費	○	○
11	FR.TORQUE：トルク配分	－	○
12	ACCEL：アクセル	－	○
13	BRAKE：ブレーキ	－	○
14	STEERING：ステアリング角	－	○
15	CORNERING G：左右G	○	○
16	ACCEL/BRAKING G：前後G	○	○
17	ABSOLUTE G：合成G	○	○
18	CLOCK：時計	－	○
19	PRESET #(1～4)画面を初期化	○	○

知識

- 選択したパレットは各画面に保存されます。
- エンジンをOFFにしても選択したパレットが保存されます。
- 同じ項目のパレットを2つ表示することはできません。
- 同じ項目のパレット（大）・パレット（小）で表示することはできません。
- 項目を表示しないパレットは、空欄が表示されます。

空欄パレット

画面を初期化する

変更した画面を初期設定されている画面に戻します。

■ PRESET 1 画面の初期化（例）

1. 初期化したい画面を表示させ、決定を押す

2. パレットを選択して、決定を押す

3. PRESET1 画面を初期化を選んで、決定を押す

画面が初期化されます。

知識

- タッチパネル操作で行うときは、パレットを選ぶ操作と同様です。

パレットを選ぶ・・・p.11-6

■ 初期画面

初期化した場合は、以下の画面になります。

PRESET 1画面の初期画面

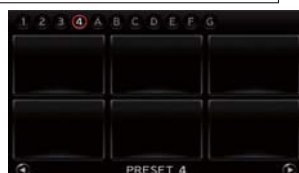
表示されるパレット：
- BOOST：ブースト圧
- OIL TEMP：エンジン油温
- OIL PRESS：エンジン油圧

PRESET 2画面の初期画面

表示されるパレット：
- WATER TEMP：エンジン水温
- OIL TEMP：エンジン油温
- OIL PRESS：エンジン油圧
- FR.TORQUE：トルク配分
- OIL TEMP：ミッション油温
- OIL PRESS：ミッション油圧

PRESET 3画面の初期画面

表示されるパレット：すべて空欄パレット

PRESET 4画面の初期画面

表示されるパレット：すべて空欄パレット

メカニカル情報画面

各パレットによって表示形式が異なります。また同じメカニカル情報でもパレット（大）とパレット（小）によっても表示のしかたが異なります。

WATER TEMP：エンジン水温

エンジン冷却水の温度を表示します。

■ パレット（大）画面

■ パレット（小）画面

知識

- メータ表示が赤色に変化したときはエンジン回転を下げて走行してください。
- 指示が高いまま走行を続けた場合は、エンジンが故障する恐れがあります。
- 地図画面などFUNCTION画面以外の画面を表示しているときにメータがレッドゾーンに達しても警告表示されません。

OIL TEMP：エンジン油温

エンジンオイルの温度を表示します。

■ パレット（大）画面

■ パレット（小）画面

知識

- メータ表示が赤色に変化したときはエンジン回転を下げて走行してください。
- 指示が高いまま走行を続けた場合は、エンジンが故障する恐れがあります。
- 地図画面などFUNCTION画面以外の画面を表示しているときにメータがレッドゾーンに達しても警告表示されません。

OIL PRESS：エンジン油圧

エンジンオイルの圧力を表示します。エンジン回転や油温により変化します。

■ パレット（大）画面

■ パレット（小）画面

OIL TEMP：ミッション油温

トランスミッションオイルの温度を表示します。

■ パレット（大）画面

■ パレット（小）画面

知識

- ミッション油温が140℃を超えると、メータ表示が赤色に変化しますが、146℃までは問題なく走行できます。ただし、140℃を越えて表示が赤色の警告に変わったときは、トランスミッションとデファレンシャルオイルは劣化しているため、走行後に交換が必要です。
- エンジン始動直後は、油温が安定するまでに時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。
- 地図画面などFUNCTION画面以外の画面を表示しているときにメータがレッドゾーンに達しても警告表示されません。

OIL PRESS：ミッション油圧

トランスミッションクラッチを作動させるオイルの圧力を表示します。

■ パレット（大）画面

■ パレット（小）画面

知識

- 瞬間的に油圧が高く表示されることがありますが、油圧制御によるもので異常ではありません。
- メータが頻繁に赤色に変化する場合は、日産ハイパフォーマンスセンターにて点検を行ってください。
- 地図画面などFUNCTION画面以外の画面を表示しているときにメータがレッドゾーンに達しても警告表示されません。

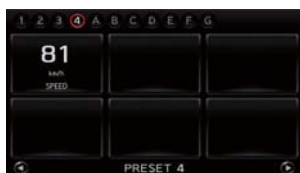
BOOST：ブースト圧

エンジンの過給圧を表示します。

■ パレット（大）画面

■ パレット（小）画面

SPEED：速度

走行中の車速を表示します。パレット（小）画面のみ表示できます。

■ パレット（小）画面

FUEL/RANGE：燃料/航続可能距離

燃料の残量および航続可能距離を表示します。

■ パレット（大）画面

■ パレット（小）画面

アドバイス

- 航続可能な距離が十分であっても、燃料計がE（空量）に近かったり、燃料残量警告が点灯した場合には、すみやかに燃料を補給してください。

FUEL FLOW：燃料噴射量

インジェクターからの噴射される燃料量を表示します。

■ パレット（大）画面

■ パレット（小）画面

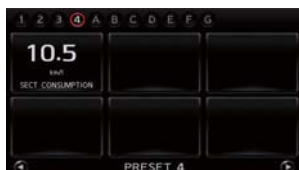
マルチファンクションディスプレイ
ナビゲーション
地図更新
オーディオ／ビジュアル
電話・データ通信
エアコン
情報を見る／ETC
詳細機能の設定
音声操作
バックビューモニター★
マルチファンクションメータ
付録さくいん

SECT CONSUMPTION：区間燃費

パレット（大）画面では、直近の1分間の燃費履歴を20分間表示します。

パレット（小）画面では、直近の20秒間の燃費を表示します。

■ パレット（大）画面

■ パレット（小）画面

FR.TORQUE：トルク配分

前輪へ配分される駆動力（トルク）の割合を表示します。パレット（小）画面のみ表示できます。

■ パレット（小）画面

知識

- 道路の継ぎ目などを乗り越えた場合は、前輪に駆動力が加わることがありますが、異常ではありません。

ACCEL：アクセル

アクセルペダルの踏み込み量を表示します。パレット（小）画面のみ表示できます。

■ パレット（小）画面

BRAKE：ブレーキ

ブレーキペダルの踏み込み量を表示します。パレット（小）画面のみ表示できます。

■ パレット（小）画面

知識

- 車速や路面の状況によって、ペダル踏み込み量に対するメータ指示値が異なり、フルブレーキ時に100%表示されないことがありますが異常ではありません。

STEERING：ステアリング角

ステアリング操作量を表示します。パレット（小）画面のみ表示できます。

■ パレット（小）画面

知識

- 車速に応じて操作に対するメータ指示の度合いが異なります。

CORNERING G：左右G

車両の左右方向のGを表示します。
パレット（大）画面では20秒間の履歴を表示します。
パレット（小）画面では、現在の左右Gを表示します。
左旋回時に発生するGを画面右方向に、右旋回時に発生するGを画面左方向に表示します。また快適な運転の目安としてレッドゾーンを設定しています。

■ パレット（大）画面

■ パレット（小）画面

知識

- 路面の傾斜などによっては停車中でもGが発生することがありますが、異常ではありません。
- 快適な運転の目安については路面の状況により異なりますので参考としてください。
- VDCやABSが作動しているときは、左端にマークが表示されます。（パレット（大）のみ）
- 縦軸の目盛はかかるGによって、最大値が自動的に変化します。

ACCEL/BRAKING G：前後G

車両の前後方向のGを表示します。
パレット（大）画面では20秒間の履歴を表示します。
パレット（小）画面では、現在の前後Gを表示します。
加速時に発生するGを画面上方向に、減速しているときに発生するGを画面下方向に表示します。また快適な運転の目安としてレッドゾーンを設定しています。

■ パレット（大）画面

■ パレット（小）画面

知識

- 路面の傾斜などによっては停車中でもGが発生することがありますが、異常ではありません。
- 快適な運転の目安については路面の状況により異なりますので参考としてください。
- VDCやABSが作動しているときは、左端にマークが表示されます。（パレット（大）のみ）
- 縦軸の目盛はかかるGによって、最大値が自動的に変化します。

ABSOLUTE G：合成G

車両の前後左右全方向の加速度の合成Gを表示します。
パレット（大）画面では20秒間の履歴を表示します。
パレット（小）画面では、現在の合成Gを表示します。
また快適な運転の目安としてレッドゾーンを設定しています。

■ パレット（大）画面

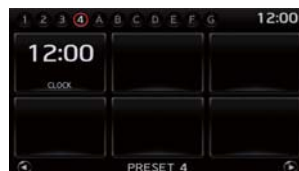
■ パレット（小）画面

知識

- 路面の傾斜などによっては停車中でもGが発生することがありますが、異常ではありません。
- 快適な運転の目安については路面の状況により異なりますので参考としてください。
- VDCやABSが作動しているときは、左端にマークが表示されます。（パレット（大）のみ）
- 縦軸の目盛はかかるGによって、最大値が自動的に変化します。

CLOCK：時計

現在の時刻を表示します。パレット（小）画面のみ表示できます。

■ パレット（小）画面

知識

- 時計に表示されている時刻は、GPSシステムにより、ほぼ正確に表示されます。
- GPS信号を受信していないときは、時計を常時表示に設定していても、画面上に表示されない場合があります。
- 12時間/24時間表示を切り替えることができます。

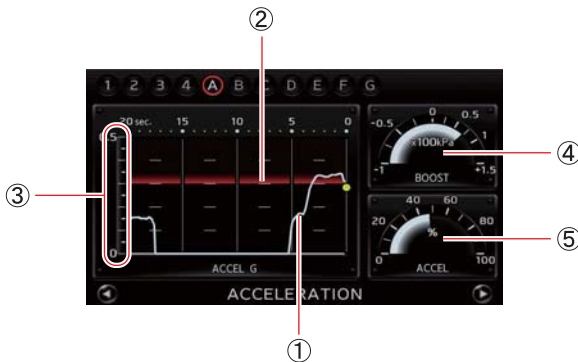
時計を設定する・・・p.8-12

ドライブサポート画面

運転技術および燃費運転の向上を図るために、運転操作結果の履歴や判定を表示することができます。表示された履歴や結果は、より滑らかな運転や燃費のよい運転を学習するための参考としてご活用ください。

ACCELERATION画面

ACCELERATION画面は、ドライバーの操作に対する車両の挙動を確認できるように操作結果を表示させせます。アクセルペダル操作の結果として加速Gの履歴表示を行うことができますので、アクセル操作を学習するのにご活用ください。

画面の見かた

① **ACCEL G：加速G履歴グラフ**
車両にかかる前後Gの加速方向を表示します。縦軸は加速Gを表示し、横軸は過去20秒間の履歴を表示します。
加速G履歴は、時間が経過するとグラフが左方向にスクロールしていきます。

② **レッドゾーン表示**
一定値以上の加速Gが出た場合、グラフの色が変化します。

③ **Gメータ**
現在車両にかかっている加速Gを表示します。

④ **BOOST：ブースト圧**
エンジンの過給圧を表示します。

⑤ **ACCEL：アクセル**
アクセルペダルの踏み込み量を表示します。

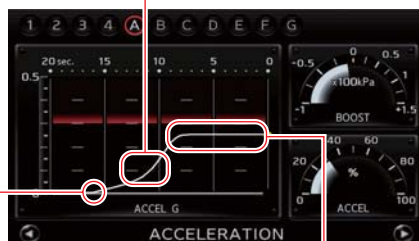
知識

- 加速時に発生する加速度のみを表示しますが、減速時に発生する加速度は表示されません。
- 路面の傾斜などによっては停車中でもGが発生することがありますが、異常ではありません。
- 快適な運転の目安については路面の状況により異なりますので参考としてください。
- VDCやABSが作動しているときは、左端にマークが表示されます。（パレット（大）のみ）
- 縦軸の目盛はかかるGによって、最大値が自動的に変化します。

結果画面から学ぶ上手な運転のしかた

ここでは結果画面で確認した履歴を利用した運転操作について説明しています。より滑らかな運転を行うためにご活用ください。

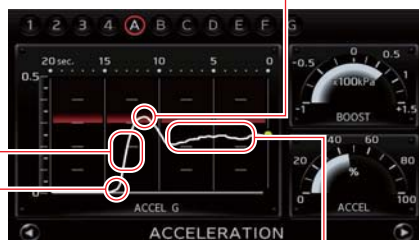
■ 滑らかなアクセル操作を行ったときの履歴表示と運転のしかた

徐々にアクセルペダルを踏み込んでいくと、波形の角度がなだらかになる

ゆっくりと滑らかにアクセルペダルを踏むと、波形の立ち上がりの角度が滑らかになる

ゆっくりとアクセルペダルを緩めて、固定すると安定した加速になり、波形が徐々に直線になる

■ 急発進・急加速を行ったときの履歴表示と運転のしかた

素早くアクセルペダルを踏み込んでいるため、波形の角度が急になる

急にアクセルペダルを緩めているため、波形が尖った形になる

急にアクセルペダルを踏んでいるため、波形の立ち上がりが急になる

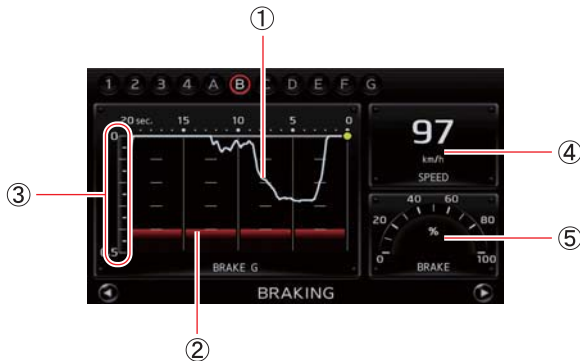
アクセルペダルを踏んだり、緩めたり繰り返してしまい、不安定な加速になるため、波形が一定せず波状になる

知識

- 滑らかな運転のしかたの目安は、路面の状態によって異なりますので、あくまでも参考としてご活用ください。

BRAKING画面

BRAKING画面は、ドライバーの操作に対する車両の挙動を確認できるように操作結果を表示させせます。ブレーキペダル操作の結果として減速Gの履歴表示を行うことができますので、ブレーキ操作を学習するのにご活用ください。

画面の見かた

① **BRAKE G：減速G履歴グラフ**
車両にかかる前後Gの減速方向を表示します。縦軸は減速Gを表示し、横軸は過去20秒間の履歴を表示します。
減速G履歴は、時間が経過するとグラフが左方向にスクロールしていきます。

② **レッドゾーン表示**
一定値以上の減速Gが出た場合、グラフの色が変化します。

③ **Gメータ**
現在車両にかかっている減速Gを表示します。

④ **SPEED：速度**
走行中の車速を表示します。

⑤ **BRAKE：ブレーキ**
ブレーキペダルの踏み込み量を表示します。

知識

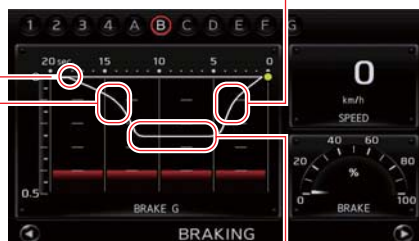
- 車速や路面の状況によって、ペダル踏み込み量に対するメータ指示値が異なり、フルブレーキ時に100%表示されないことがありますが異常ではありません。
- 加速時に発生する加速度のみを表示しますが、減速時に発生する加速度は表示されません。
- 路面の傾斜などによっては停車中でもGが発生することがありますが、異常ではありません。
- 快適な運転の目安については路面の状況により異なりますので参考としてください。
- VDCやABSが作動しているときは、左端にマークが表示されます。（パレット（大）のみ）
- 縦軸の目盛はかかるGによって、最大値が自動的に変化します。

結果画面から学ぶ上手な運転のしかた

ここでは結果画面で確認した履歴を利用した運転操作について説明しています。より滑らかな運転を行うためにご活用ください。

■ 滑らかなブレーキ操作を行ったときの履歴表示と運転のしかた

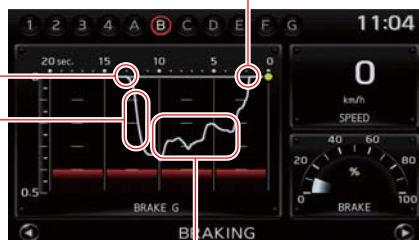
ゆっくりと滑らかにブレーキペダルを踏むと、波形の立ち上がりの角度が滑らかになる

ブレーキペダルから足をゆっくりと離していくと、波形がなだらかになる

徐々にブレーキペダルを踏み込んでいくと、波形の角度がなだらかになる

ゆっくりとブレーキペダルを緩めて、固定すると安定した減速になり、波形が徐々に直線になる

■ 急ブレーキを行ったときの履歴表示と運転のしかた

急にブレーキペダルを踏んでいるため波形の立ち上がりが急になる

急にブレーキペダルを踏んで車両が停止したため、波形が直角になる

急にブレーキペダルを踏み込んでいるため、波形の角度が急になる

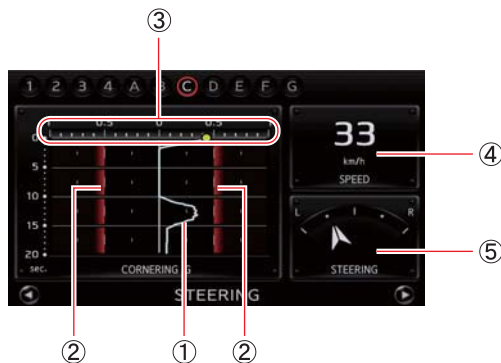
ブレーキペダルを踏んだり、緩めたり繰り返してしまい、不安定な減速になるため、波形が一定せず波状になる

知識

- 滑らかな運転のしかたの目安は、路面の状態によって異なりますので、あくまでも参考としてご活用ください。

STEERING画面

STEERING画面は、ドライバーの操作に対する車両の挙動を確認できるように操作結果を表示させます。ステアリング操作の結果として横Gの履歴表示を行うことができますので、ステアリング操作を学習するのにご活用ください。

画面の見かた

① **CORNERING G：左右G履歴グラフ**
車両の左右方向のGを表示します。横軸は左右Gを表示し、縦軸は過去20秒間の履歴を表示します。
左方向に旋回するときに発生するGを画面右方向に、右方向に旋回するときに発生するGを画面左方向に表示します。
G履歴は、時間が経過するとグラフが下方向にスクロールしていきます。

② **レッドゾーン表示**
一定値以上の横Gが出た場合、グラフの色が変化します。

③ **Gメータ**
現在車両にかかっている左右Gを表示します。

④ **SPEED：速度**
走行中の車速を表示します。

⑤ **STEERING：ステアリング角**
ステアリング操作量を表示します。

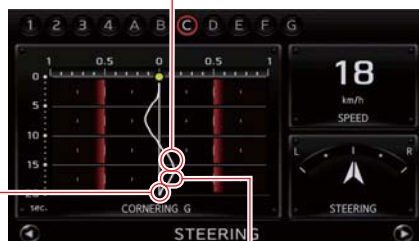
知識

- 車速に応じて操作に対するメータ指示の度合いが異なります。
- 路面の傾斜などによっては停車中でもGが発生することがありますが、異常ではありません。
- 快適な運転の目安については路面の状況により異なりますので参考としてください。
- VDCやABSが作動しているときは、左端にマークが表示されます。（パレット（大）のみ）
- 縦軸の目盛はかかるGによって、最大値が自動的に変化します。

結果画面から学ぶ上手な運転のしかた

ここでは結果画面で確認した履歴を利用した運転操作について説明しています。より滑らかな運転を行うためにご活用ください。

■ S字カーブを滑らかに走行したときの履歴表示と運転のしかた

ゆっくりと逆方向にハンドルを切っているので、波形のカーブが緩やかになる

ゆっくりとハンドルを切ると、波形の立ち上がりの角度が滑らかになる

ハンドルをゆっくりと戻して、一定の位置に保持して車体を安定しているので、波形が一定になる

■ 急ハンドルを行ったときの履歴表示と運転のしかた

ハンドル操作が不安定なため、車体がふらついているため、波形が一定せず波状になる

急にハンドルを切っているため、波形の立ち上がりが急になる

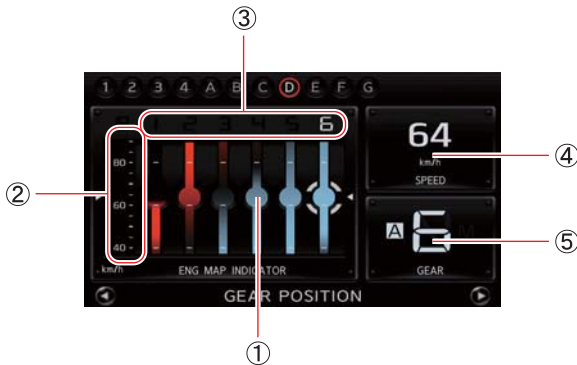
逆方向に急ハンドルを切っているため、波形が尖った形になる

知識

- 滑らかな運転のしかたの目安は、路面の状態によって異なりますので、あくまでも参考としてご活用ください。

GEAR POSITION画面

GEAR POSITION画面は、選択しているギヤ、現在の車速および各ギヤにおける燃費レベルの目安を表示します。現在走行中の車速において、最適なギヤが選択されているかを確認することができますので、ギヤチェンジ操作を学習するのにご活用ください。

画面の見かた

① **ENG MAP POSITION：燃費レベル表示**
各ギヤでの現在の燃費レベルの目安を表示しています。
青色が濃いほど燃費レベルが高いことを示し、赤色が濃いほど駆動力が高いことを示します。

② **速度メータ（縦軸）**
現在、走行中の車速を表示します。出している速度によって目盛が変化します。

③ **選択したギヤ（横軸）**
現在選択しているギヤを表示します。

④ **SPEED：速度**
走行中の車速を表示します。

⑤ **GEAR：ギヤポジション**
変速モードとギヤ位置を表示します。
・ 変速モード：Aレンジ／Mレンジ
・ ギヤ位置：N/P/R/1～6

知識

● Mレンジのとき、希望するギヤに変速できない場合は、ポジションインジケーターが点滅します。

結果画面から学ぶ上手な運転のしかた

ここでは状況に合わせたギヤチェンジについて説明しています。

■ 燃費運転を行ったときのギアチェンジ

速度に合った最適なギヤを選択し、
効率的な燃費のよい運転をしている

■ エンジンブレーキなど強い駆動力を必要としたときのギヤチェンジ

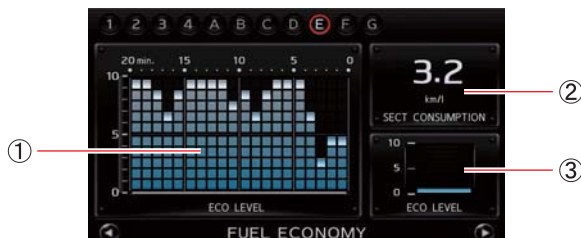
エンジンブレーキなど強い駆動力が必要
としたギヤを選択している。ただし、
このときは燃費が悪い

知識

- 各ギヤ毎の燃費レベルの色表示はあくまで目安であり、実際の燃費とは異なる場合があります。

FUEL ECONOMY画面

FUEL ECONOMY画面は、燃費運転レベルや燃費の表示を行います。より燃費のよい運転のしかたを学習するのにご活用ください。

画面の見かた

① **ECO LEVEL：燃費運転レベル履歴**
過去20分間の燃費運転レベルの履歴を表示します。
縦軸は燃費運転レベル（10段階）を表示し、横軸は過去20分間の履歴を表示します。

② **SECT CONSUMPTION：区間燃費**
現在車両が走行しているときの直近の20秒間の燃費を表示します。

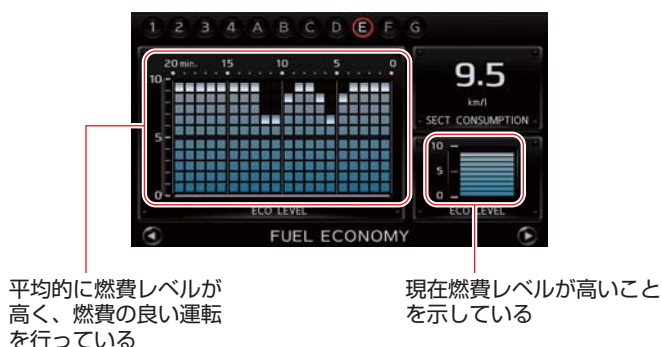
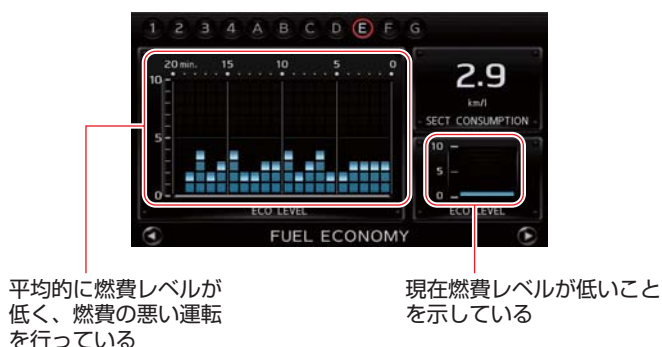
③ **ECO LEVEL：燃費運転レベル（リアルタイム）**
現在の燃費運転レベル（10段階）を表示します。
数値が高いほど、燃費運転レベルが高いことを示します。

知識

- 一定の速度で運転をすると、燃費運転レベルが高くなります。

結果画面から学ぶ上手な運転のしかた

ここでは結果画面で確認した履歴を利用した運転操作について説明しています。より燃費の良い運転を行うためにご活用ください。

■ 燃費の良い運転時の履歴表示と運転のしかた

■ 燃費の悪い運転時の履歴表示と運転のしかた

知識

- エコ運転レベルの目安であり、実際の燃費とは異なる場合があります。

運転履歴表示画面

所要時間の履歴や通過地点の履歴などの運転履歴を計測／表示することができます。

TIME LOGGER画面

TIME LOGGER画面では、区間タイムおよび経過時間を計測することができます。また記録した履歴を表示したり、データを保存することができます。

画面の見かた

① **TIME LOG：タイムログ**
一番上段に計測中の所要時間が表示されます。
リストに計測した所要時間が表示され、所要時間の履歴は、最大99件まで計測することができます。

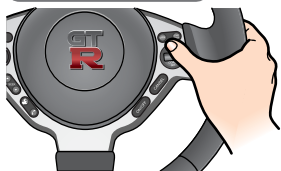
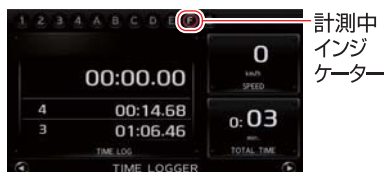
② **計測中インジケーター**
計測中はページの色が点滅します。

③ **SPEED：速度**
走行中の車速を表示します。

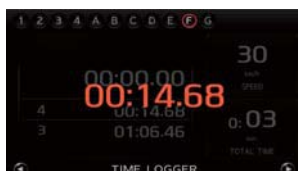
④ **TOTAL TIME：経過時間**
計測開始からの経過時間を表示します。

所要時間を計測する

所要時間を計測するには、ステアリングスイッチにある START/STOP スイッチおよび MRK スイッチを使用します。

1 **TIME LOGGER画面を表示し、START/STOP スイッチを押す**

計測中インジケーターが点滅し、所要時間の計測が開始します。

2 **MRK スイッチを押す**

MRK スイッチを押すごとに所要時間が記録され、リストに表示されます。

3 **START/STOP スイッチを押す**

所要時間の計測が終了します。

知識

- 時刻が確定していないときは、本機能を使用することができません。
- DRIVERS NOTES機能が作動している場合は、所要時間を計測することができません。DRIVERS NOTES機能を終了させてからご利用ください。
- イグニッションOFF の状態のときは、所要時間を計測することはできません。
- 所要時間を計測中にイグニッションOFF またはACC をOFF にすると、計測が終了します。
- 計測中に他の画面を表示しても、所要時間の計測は START/STOP スイッチを押すまでは続いています。
- 表示する所要時間は、9時間59分59秒99まで計測可能です。
- 計測終了すると、上段の計測時間が00:00.0に戻ります。
- 記録したときや記録終了したときは大きく割り込み表示されます。記録表示は5~10秒後に自動的に消えます。
- マルチファンクションメータ画面以外の画面が表示されているときは、記録の割り込み表示はされません。

所要時間リストを確認する

過去に計測した所要時間リストを確認することができます。

1 **TIME LOGを選ぶ**

リスト画面が表示されます。

2 **表示したい履歴を選ぶ**

メニュー画面が表示されます。

❸ 詳細を見る を選ぶ

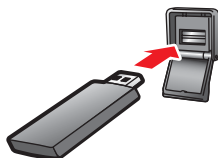
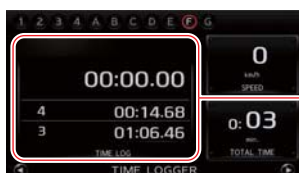
選んだ履歴の詳細が表示されます。

> **知識**
> - センターダイヤルまたはタッチパネルを操作してリストをスクロールさせることができます。

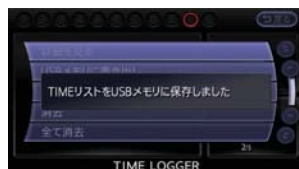
USBメモリに書き出す

本システムに記録された所要時間履歴は、USBメモリに書き出すことができます。

メディア挿入口･･･p.1-9

❶ USBメモリを接続する

❷ TIME LOGを選ぶ

メニュー画面が表示されます。

❸ 書き出したい履歴を選ぶ

メニュー画面が表示されます。

❹ USBメモリに書き出し を選ぶ

USBメモリに所要時間履歴が保存されます。

> **知識**
> - 履歴データはCSV形式で保存されます。
> - USBメモリへの書き出し中に、キーポジションを変更したり、USBメモリを抜かないでください。
> - すべてのタイムリストをUSBメモリに書き出す場合は、全てUSBメモリに書き出し を選んでください。

履歴を削除する

保存されている所要時間履歴を削除します。

1 TIME LOGを選ぶ

リスト画面が表示されます。

2 削除したい履歴を選ぶ

メニュー画面が表示されます。

3 (消去)を選ぶ

確認メッセージが表示されます。

4 (はい)を選ぶ

所要時間履歴が削除されます。

知識

- 一度削除した所要時間履歴は復帰することができません。十分に確認してから消去してください。
- すべての所要時間履歴を削除する場合は、(全て消去)を選んでください。

DRIVERS NOTES画面

DRIVERS NOTES画面では、移動距離と通過地点を計測することができます。

① **MARK LIST：通過地点リスト**
自動または手動で記録した通過地点をリスト表示します。

② **計測中インジケーター**
計測中はページの色が点滅します。

③ **FUEL/RANGE：燃料/航続可能距離**
燃料の残量および航続可能距離を表示します。

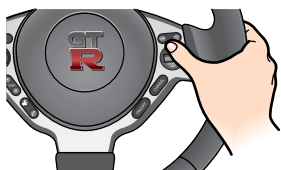
アドバイス

- 航続可能な距離が十分であっても、燃料計がE（空量）に近かったり、燃料残量警告が点灯した場合には、すみやかに燃料を補給してください。

④ **DISTANCE：走行距離**
計測開始からの走行距離を表示します。

通過地点を計測する

通過地点を計測するには、ステアリングスイッチにある START/STOP スイッチおよび MRK スイッチを使用します。

1 DRIVERS NOTES画面を表示し、START/STOP スイッチを押す

計測中インジケーターが点滅し、通過地点の計測が開始します。

2 地点を通過する

自動的に通過地点が記録され、リストに表示されます。

3 MRK スイッチを押す

MRK スイッチを押したときの通過地点が記録され、リストに表示されます。

4 START/STOP スイッチを押す

通過地点の計測が終了します。

表示される地点は以下になります。

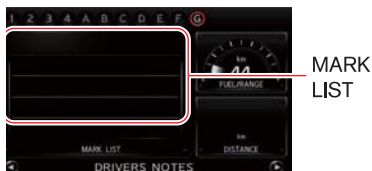
- MRK スイッチを押した地点の名称
- 県境（進入側の県名）
- ETC通過ゲート名称（料金所）
- 路線が変更した地点の道路名称（国道以上）
- ギヤをP位置にした地点の名称

知識

- 時刻が確定していないときは、本機能を使用することができません。
- TIME LOGGER機能が作動している場合は、通過地点を計測することができません。TIME LOGGER機能を終了させてからご利用ください。
- エンジンを停止しても再度ONにすると再計測が開始されます。
- ETC通過ゲート名称は場所によっては、自動的に計測されない場合があります。

通過地点リストを確認する

過去に計測した通過地点リストを確認することができます。

1 MARK LISTを選ぶ

MARK LIST

リスト画面が表示されます。

2 表示したい履歴を選ぶ

メニュー画面が表示されます。

3 詳細を見る を選ぶ

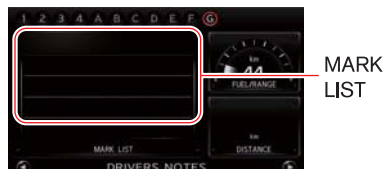
履歴の詳細が表示されます。

知識

- センターダイヤルまたはタッチパネルを操作してリストをスクロールさせることができます。

履歴を削除する

保存されている通過地点履歴を削除します。

1 MARK LISTを選ぶ

MARK LIST

リスト画面が表示されます。

2 表示したい履歴を選ぶ

メニュー画面が表示されます。

3 消去 を選ぶ

確認メッセージが表示されます。

4 はい を選ぶ

通過地点履歴が消去されます。

知識

- 一度削除した通過地点履歴は復帰することができません。十分に確認してから消去してください。
- すべての通過地点履歴を削除する場合は、全て消去 を選んでください。

サーキットモード

やむを得ず公道以外での特殊限定エリア（高速走行テスト、サーキット走行など）で走行する場合に、必要な走行を可能にする設定ができます。

ただし特殊限定エリアを外れると、公道と見なし、自動的に通常走行モードに復帰します。

この機能を使用する前に

⚠ 警告

- **サーキットモードを使用した走行における車両の品質保証は、保証の対象外となります。**
- **サーキットモードを使用した走行において生じた事故や故障については、いかなる理由があっても保証修理の対象外ですので、全ての事項について、お客さまご自身の責任での使用となります。**

サーキットモードを設定する

サーキットモードを設定するときは、エンジンを始動し、車両を必ず停車させてから設定してください。

アドバイス

- 本機能の設定は、指定の場所にいない場合は設定することができません。
- GPS衛星から電波が受信しづらい場所（トンネル、屋根の下など）では設定できない場合があります。
- 本機能を設定できる場所については、日産ハイパフォーマンスセンターまたはNISSAN GT-R特約サービス工場にご相談ください。

サーキットモードをONにする

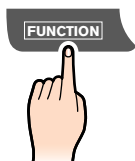
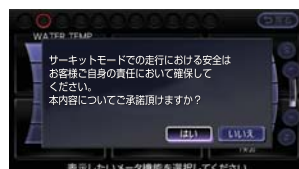
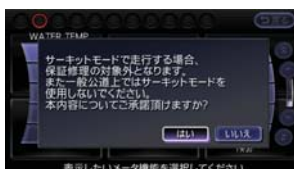
1

2 パレットメータ画面を表示する

3 パレット（小）を選ぶ

4 サーキットモード

WATER TEMP
16 ACCEL/BRAKING G：前後G
17 ABSOLUTE G：合成G
18 CLOCK：時計
19 サーキットモード
20 PRESET 2画面を初期化
表示したいメータ機能を選択してください

5

6 はい

7

サーキットモードがONになると、パレットにCIRCUITの文字が表示されます。

知識

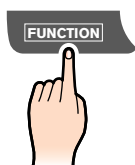
- パレット（大）を選んだ場合、リスト画面の項目に サーキットモード は表示されません。
- 表示された確認メッセージに同意せず、 いいえ を選んだ場合はリスト画面に戻ります。
- パレットメータ画面内のパレット（小）であれば、どのパレットでも設定できます。
- すでにサーキットモードが設定されているときは、リスト画面にはサーキットモードが表示されません。

手動でサーキットモードをOFFにする

■ サーキットモードパレットからOFFにする

❷ サーキットモードパレットを選ぶ

❸ 項目を選ぶ

❺

サーキットモードがOFFになり、表示されていたパレットが空欄になります。

知識

- 表示された確認メッセージに同意せず、（いいえ）を選んだ場合は、リスト画面に戻ります。
- リスト画面で（PRESET#画面を初期化）を選ぶと、サーキットモード解除後、パレットメータ画面が初期状態になります。

画面を初期化する･･･p.11-8

自動的にサーキットモードがOFFになる場合

サーキットモードをONに設定していても、以下の場合に自動的に設定がOFFになります。

・本機能を使用できる場所から自車が離れた場合

・エンジンを停止した場合

・GPSの受信状況が悪い場合

サーキットモードをONに設定する場合は、指定の場所に戻ってから再度設定してください。

指定の場所から自車が離れた場合、以下のように自動的に画面の表示が変わります。

<パレットメータ画面表示中>

空欄になります。

CIRCUITの文字が点滅して、
ピッという音が鳴ります。

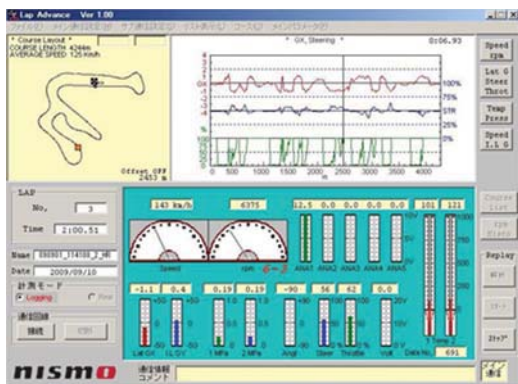
サーキットモードON状態　　サーキットモードOFF状態

データロガー（NISMOオプション）◎

データロガーとは、NISMOとの共同開発によるNISSAN GT-R専用のデータ解析機能です。

サーキットなどのあらゆるシーンでのスポーツドライビングの楽しさを、運転席から降りた後でもご自身のドライビングスキルをお持ちのパソコンで解析することができます。

※ データロガーは、NISMOよりオプション設定されます。詳しくは、付属の取扱説明書をお読みください。

● 解析画面イメージ

※ 実際の画面とは異なる場合があります。

● 計測（ロギング）画面イメージ